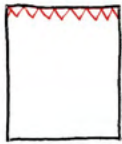


★注意★年度によっておたより帳の大きさが変わります。サイズを確認しましょう

★縫い始めと終わりは返し縫い

★縫い代は指示がなければ1cm

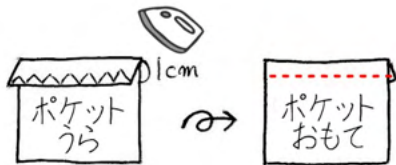
1. 本体①の裏面に接着芯をアイロンで貼る
2. ポケットの1辺にジグザクミシンをかける



利き手に合わせて柄あわせをするのもステキ♪

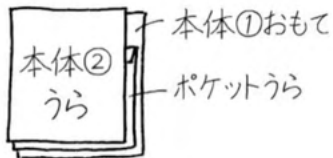
左利き 右利き

3. 裏側に1cmアイロンで折ってから縫う



ポケットにフリルやワッペンなどの飾りを付けるならばここで付ける

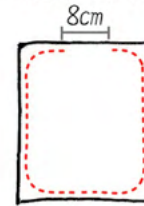
4. 図のように下部を揃えて重ねる



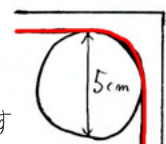
本体①がキルティング生地の場合接着芯は不要

★大きめのおたより帳の場合は縫い代5mm

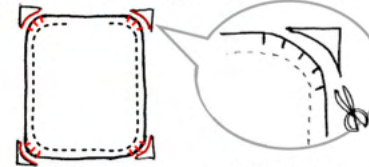
5. 返し口8cmを残し、角が丸くなるように縫う(縫い代1cm)



直径5cmの円をあてて縫い線を書いておくときれいな丸角になります



6. 縫い目に沿って角を丸く切って、切り込みを入れる



7. 返し口から表に返し、アイロンをかける

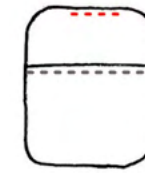
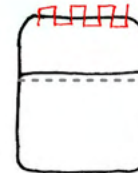


角は、指や目打ちなどを使うときれいに整います

8. (A)か(B)どちらかお好みの方法で縫い閉じる

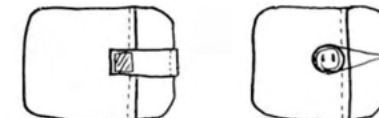
(A)手縫い…コの字縫いでとじる

(B)ミシン…2~3mm位の所を縫う

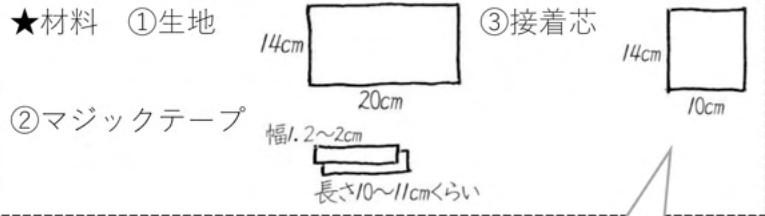
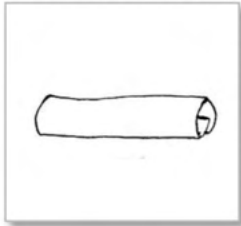


★そのままバスケットに入れてもいいですが、バスケットの蓋の裏に付けると便利です  
 取付方法→①直接縫う ②マジックテープ ③スナップボタン

★ポケットを大きく作っておたより帳が小さい場合、蓋の開閉時に中身が落ちやすくなります。気になる時は…共布で紐を作ったり、市販の綾テープなどをマジックテープで留めると解決します。ボタンとゴムでも出来ます。

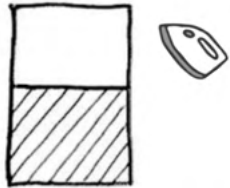


アイテム名	バスケットのおたより帳入れ	使用時期	年少 入園～	レシピ作成 2017年 レシピ改訂 2021年
-------	---------------	------	--------	----------------------------



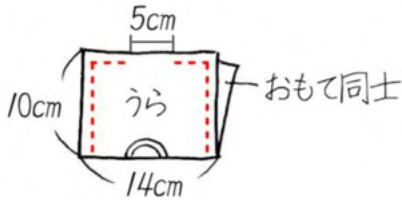
\*縫い始めと終わりは返し縫い  
\*縫い代は全て1cm

1. 生地裏側半分に接着芯をアイロンで貼る

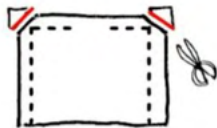


本体生地をキルティングにした場合は、接着芯は不要です  
作り方「2」からスタート

2. 表が内側になるように半分に折り、返し口5cmを残して縫う



3. 角を切る



4. 返し口から表に返し、アイロンをかける

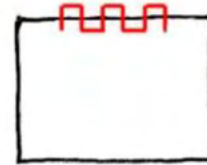


角は、目打ち等を使って押し出すと  
きれいに整います

5. (A)か(B)どちらかお好みの方法で縫う

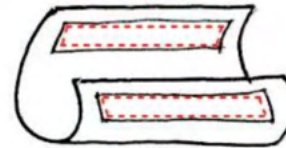
(A)手縫い…コの字縫いでとじる

(B)ミシン…2~3mm位の所を縫う



6. マジックテープをつける

縫製用をミシンで縫い付ける (接着用はアイロンで貼る)



汚れやすいので、替えがあると便利  
気分や季節で色を変えるのもステキ♪

アイテム名	バスケットの持ち手カバー	使用時期	年少 入園～	レシピ作成 2017年 レシピ改訂 2021年
-------	--------------	------	--------	----------------------------